

9/7 戦争の悲惨さと命の尊さを思う日

2021沖縄市民平和の日記念行事を、市が定める「沖縄市民平和の日」である9月7日にライブ配信しました。

第1部では、スライドショーで沖縄戦の悲惨さを伝える「沖縄戦を知っていますか?」、平和大使ソング「時代(とき)の語り部」等の映像の上映を行いました。

第2部では、沖縄戦の怖さや悲しさ等を音楽や踊りに乗せ伝える「オキナワエンターテイメントアトラクション綾庭の宴スペシャルエディット ver TSUNAGU」の公演を行いました。



8/17 ワクチン接種と感染症対策の徹底を

新型コロナウイルス感染症拡大抑制のため、桑江市長、與那嶺副市長、市職員等が、市内企業の見回りを実施しました。

美里在の株式会社仲本工業を訪れた桑江市長は「ワクチン接種の促しと徹底した感染対策を継続してほしい」と株式会社仲本工業の仲本豊代表取締役社長へ話し、社員等に「ワクチン接種と感染対策の徹底をお願いします」と呼びかけました。

4日間行われた巡回訪問では、新里酒造株式会社、プラザハウスショッピングセンター等を巡りました。



9/1 手を取り合い、更なる発展を目指す

令和6年度以降に返還が予定されている沖縄市と北中城村に位置するロウワープラザ住宅地区と、すでに返還されている北中城村に位置するサウスプラザ地区の跡地利用に向けたキックオフ会議が、市役所で開かれました。

会議には、桑江市長、比嘉孝則北中城村長、キャンプ瑞慶覧ロウワープラザ地権者会の吉村正夫会長等が出席し、地権者会と行政の連携強化及び協働体制を確立し、事業の円滑な推進と課題解決を図るため、活発な意見を交わしました。



9/4 来たれ、素敵な保育士たちよ

市内の認可保育施設26事業者と公立保育所・幼稚園が参加する「令和3年度第1回沖縄市保育施設等就職説明会」が沖縄市民会館中ホールで、2部構成で開催されました。

幅広い世代の35人の就職希望者の来場があり、各施設のブースを回り、実際に園で働く担当者から、園の企業理念、特色、給与等について、写真や動画を使いながら、説明を受けました。

来場者からは「各施設の特色を知ることができた」、「質問がしやすいかった」などの感想が聞かれました。



9/7~10 認知症について考えてみよう

9月の世界アルツハイマー月間にあわせて、市役所1階市民ホールにて、認知症普及啓発パネル展を開催しました。

認知症に関する情報提供や当事者座談会の放映などを行い、幅広い年齢層の方が訪れました。

来場者からは「認知症になっても安心して暮らしたい」等のメッセージが寄せられました。

沖縄市では、認知症になっても共に支え合い、いつまでも住み慣れた地域で暮らせるまちづくりを目指しています。



8/25 「小さな親切」猫の命を守る活動

広く国民の間に「小さな親切」の心を育てる様々な活動を行っている公益社団法人「小さな親切」運動本部から、諸見里公民館で、諸見里自治会の知念花代子会長と書記の日向孝子さんに、同本部へ二人を推薦した行政書士の仲村正樹さんより「小さな親切」実行章が贈られました。

二人は、捨てられた猫の保護や飼い主探し、不妊去勢手術等の野良猫の繁殖防止活動を積極的に行っています。

今後も、猫の命を守る活動を続けていくとのことです。



8/12 速く、美しく、正確に

住吉在のがじゅまるそろばん塾に通うコザ中学校の大城奈桜さんと北中城村の島袋小学校の安座間大和さん、指導責任者の喜納一樹氏が、市役所を訪れ、全珠連検定試験暗算十段位に合格したことを桑江市長に報告し、実際に4桁かける4桁の暗算等を披露しました。

喜納氏は「暗算には、計算力のほか、記憶力、瞬発力、綺麗に速く字を書く力も必要。この子たちは、日々訓練し、諦めず何度もチャレンジして合格できた」とこどもたちの頑張りを称えました。



9/6~30 安心して自宅で過ごしてください

市内に住む新型コロナウイルス感染症になり自宅療養をする方や濃厚接触者と判断され自宅待機となった方等に食料を置き配する「新型コロナウイルス関連フードバンク支援事業」が、沖縄市社会福祉協議会により行われ、多くの方が申請をしました。

不安な中、自宅で療養をしている方々に、少しでも安心して生活してほしいという思いを含め、連絡があったその日に、約2週間分の常温で保存できる缶詰やインスタント食品、お米、お菓子等の食料を玄関先や指定の場所に届けました。



8/20~22 また来年お会いしましょう

旧盆の期間中、市役所では、旧盆行事のウンケーやウーワイを行い、納骨堂に合祀されている無縁仏を供養しました。

8月20日のウンケーでは、仏壇に重箱や果物、ウンケージュシーなどを供え、桑江市長が線香を灯しました。その後、桑江市長、市職員が、無縁仏の冥福を祈り、合掌しました。

市では、コザ市時代より50年以上の間、公共工事等で発見された身元不明の遺骨や引き取り手のない遺骨など約1450柱を市納骨堂に合祀しており、毎年、清明祭や旧盆行事で供養しています。



8/30 ポイ捨て注意！立て看板作戦！

美里自治会では、ゴミのポイ捨てが頻発していることから対策として立て看板の設置を決め、自治会だより(3月号)にて区民から標語を募集し、そのうち7つの立て看板を不法投棄防止のため、美里公園近くに設置しました。

久高唯文自治会長は「応募のあった標語からユニークなものや字体についても特徴的なものを選び採用しました。設置後は多くの反響もあり、今後ポイ捨てゼロを目指します」と話しました。

近くを通る際には、ぜひご覧ください。

